

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 研究課題番号 | 3RL-2301                     |
| 研究課題名  | バイオエタノールで動作するポータブル固体酸化物形燃料電池 |
| 研究実施期間 | 令和5年度～令和7年度                  |
| 研究機関名  | 東京工業大学                       |
| 研究代表者名 | 山田 哲也                        |

## 1. 評価結果

評価ランク：A

## 2. 委員の指摘及び提言概要

ポータブル固体酸化物形燃料電池の開発は難易度の高い挑戦的な課題であるが、分担の明確化、定量的目標が設定された研究が行われており、現段階では研究計画どおりに進捗していると評価できる。一方で、目標値設定の根拠、各々の技術や実験・検証プロセスの必然性、位置づけがやや曖昧のように思われ、これまでの結果を基に見直しながら進めてほしい。今後は再現性や耐久性の確保など難しい課題が出てくると思われるが、各要素の連携性や、評価・検証結果を系統的にまとめて解決を図るとともに、より一般化された設計方法論として蓄積されることを期待する。これまでのところ成果発表がないが、研究終了までに学術的意義を個別に明確にして研究成果発表行ってもらいたい。